

(株)地主クリニカルサポート

在宅介護支援センター デイサービスたまゆら 【地域密着型通所介護】

● 運営推進会議開催 報告書

開催日時	
令和7年9月1日(月)	
参加者	
利用者様	
利用者家族様	1名
地域住民代表	1名
地域包括支援センター	1名
知見者 主任介護支援専門員	1名
職員	2名(管理者・生活相談員)
会議次第	
(1) デイサービスたまゆら 概要	
(2) 利用状況について	
(3) 活動状況について	
(4) インシデント・アクシデントについて	
(5) 日々のケア内容について	
会議録	
○ 事業所の概要の報告 職員体制・利用者様登録状況・介護度内訳・年齢内訳・平均利用者数	
○ 利用状況について 毎月の利用者数・利用地域内訳など	
○ 活動状況の報告 毎月1回…生け花 毎月2回…アロマハンドマッサージ 6月…消防訓練 7月…夏祭り	
○ インシデント・アクシデントについて 事故はなかったが転倒等 2件あり	
○ 日々のケア内容について 送迎・一日の過ごし方・排泄・入浴・食事 各場面での事業所の取り組みを報告	

○ 意見交換・質疑応答

家族様

・いろいろな利用者の方がいる中、手作業の提供はどのような形で行っていますか？

→DS：利用者様のタイプに合わせて、提供しています。季節の装飾作り、個人の作品、編み物、ぬりえなど会話や反応を見て提供するようにしています。何もしたくない方もおられるので、職員が傍について関わって孤立しないように気を付けています。

・排泄介助は誘導までの対応になりますか？

→DS：必要な方には衣類の上げ下ろし介助等も行っています。羞恥心に配慮しながらも心身の状態を見極めて必要な部分を介助しています。

・認知症の進行でお弁当の形だと食が進まない場合に井ぶりで対応もしているとのことですが、他のおかずと味が混ざりそうですが…

→DS：見栄えの良い盛り付けになるよう気を付けてはいます。井ぶりにすることで食事量が確保できる方もおられるので、続けています。

民生委員

・要介護5の利用者様がDSでできるものは何がありますか？

→DS：過去の事例ではタオルを簡単にたたむ作業をされる方もいました。また、施設(住宅型)では排泄がオムツ交換でしたがDSでは介助でトイレに座って排泄する形をとったり、できることをいつもより少し増やせるように職員も意識して利用者様にに関わりながら取り組んでいます。

地域包括支援センター

・認知症の進行のある方でも「簡単なものならできる」と工夫して、利用者様に取り組んでもらえる作業を提供しているのは素敵だと思います。

これからも続けてください。

介護支援専門員

・規模の小さいデイサービスだからこそ、個々に合わせてきめ細やかな対応をしていると日頃から感じています。

○次回の開催は令和8年3月の予定